



こ じ えん 校 地 縁

開進第一中学校だより
令和3年度 第2号
令和3年6月4日発行

「校地縁」 ～「学校と地域・家庭の縁をつなぐ」ために～

校長 澤 井 裕 一

成長を大切に見守り～たくましい緑濃き葉を家庭と共に～

梅雨の季節からは、湿度も気温も高くなっており温顔化傾向からも熱さが毎年厳しくなると感じます。

しかし、感染症対策の中でも校内の枝や葉は日に日に繁茂していきます。広葉樹は、梅雨が終わり真夏を迎える頃には葉や梢が成長して幹を覆い隠すほどの成長をします。

樹木については、夏の終わり頃から秋に枝葉を剪定します。それは、形を整えて日当たりや風通しを良くすると共に様々な病害虫から護り丈夫な庭木を育てる役割を果たす理由もあります。毎年の刈り込みは、自然の成長のために欠かせない手入れです。樹木に限らず、形を整える事や物事の順序性をわきまえた刺激を与える事は人間の成長にも大切です。その年代毎に、身に付けておくべき言葉づかいや場所をわきまえた身だしなみと行動の仕方については大人の躰けがなければならないものです。中学生の時に身に付けなかった事で、高校生になって上手いかなくなるものもあります。任せて見守りながらも、適切な指導が大切です。

生涯にわたって学び続ける勉強は、いつから始めても遅すぎないです。終わってしまった過去は、変えられないからを糧にして頑張るって欲しいものです。小学校時代の勉強が苦手であった生徒も中学校の勉強を学びながら克服している様子も見えてきました。柔軟性や持久力等の体力面は、中学時代に鍛えておきたいものです。ウエイトトレーニング等は、身長がある程度成長してからの方が効果的とも言われています。

このように、発達課題と適時性は密接な関係があります。最近では、どちらかという躰けが疎かにされている雰囲気があります。今やるべき時と場所で集中できるかは、大人からの躰けがとても大切かと思えます。

1 教科指導をきちんと行います。

真面目に勉強しようとする生徒を支援します。

- (1) 学習の効果を上げるための授業の受け方を徹底します。
- (2) 基礎基本の知識と技能を定着させる学習を指導します。
- (3) 学習したことが活用できるような機会を創り出します。

2 自立のために創造性を育てます。

創造性を大切にしていく授業づくりを目指します。

- (1) 興味・関心・疑問・アイデアを大切にしていきます。
- (2) 生徒の考えた良い点、努力や工夫を誉めて伸ばします。
- (3) 教員も研究して、授業改善しながら指導力を高めます。

3 関わりを大切にしていきます。

あいさつ、言葉遣い、いじめをさせない生活指導を徹底します。

- (1) 生徒同士、生徒と教職員の関わりを優しく温かいものにします。
- (2) 協力し合う、親切にする、譲り合うことができるようにします。
- (3) 学校と保護者・PTAと地域も方々とのかかわりを大切にします。
 - ① 地域は、先生であると考えていますから躊躇せず教えてください。
 - ② 地域は、教室であると考えて学習を身近な生活でも活用させます。
 - ③ 地域は、教材であると考えて身近な物事から考えさせていきます。
 - ④ 地域は、家族であると考えて交流活動を検討して進めていきます。

4 現状を踏まえた学校経営を進めます。

体育・音楽・文化・旅行行事等は、感染対策等を踏まえたスタイルでの活動の実施をしていきます。

それぞれの学級、学年・教科部会、部活動等で、本校の教職員の良さを生かしての教育活動を展開していきますので御理解と御協力についてお願いいたします。



生活指導部より

近江 美奈子 主幹教諭

緊急事態宣言が長引く中、全校集会を開くこともできないので、いくつか皆さんにお話ししたいと思います。

1 挨拶を毎日ありがとう

廊下を通ると皆さんからいろいろな挨拶が聞かれます。大きい声で元気よく挨拶してくれる人、はにかみように少し小さめな声で挨拶してくれる人、丁寧にお辞儀をしながら挨拶してくれる人、また教室からわざわざ顔を出してくれたり、さらには「荷物をお持ちしますか」と聞いてくれたりする人もいます。

挨拶はみなさんの素敵な人柄を表しているように思います。また、挨拶はコミュニケーションの大事な一歩でもあります。挨拶はとても短い言葉ですが、それだけで温かな気持ちを感じ取ることができてとても嬉しい気持ちになります。学校の雰囲気を作る挨拶。これからも気持ちのよい挨拶を学校に響かせましょう。

2 環境美化を心掛けよう

気持ちのよい挨拶が多く聞かれる開進第一中学校ですが、気になることがあります。

廊下にて友達とおしゃべりしながら、壁に靴の底をつける人がいます。壁が汚れてしまうのでやめましょう。学ぶ場所を綺麗に保つことは、活動のやる気につながります。環境の美化はとても大切なことです。

また、自分の家で壁に靴の底をつけたりはしないとします。公共のものを大切に扱うという意識をもちましょう。道端にタバコのポイ捨てやバスや電車で掲示物を故意にはがした後などを見つかることがあります。気持ちの良いものではありませんね。

公共のものを大切に扱い、気持ちの良い空間を維持していきましょう。

岩井 智子 主任教諭

新学年になって2か月たちました。部活なども思うように活動できない中、悩んでいることや困っていることはありませんか。一人で抱え込まずに先生やスクールカウンセラーに相談しましょう。学校が皆さんにとって気持ちの良い場所になるように共に考えて過ごしていきましょう。新型コロナウイルス感染対策における環境の中、ソーシャルディスタンスにおける対面でのコミュニケーションの減少により、勉強の遅れに対する不安や、部活動の大会及び学校行事の中止による目標喪失感、進路への不安などが起こりやすくなっています。そのため、教員と生徒・親子・友人間などの横のつながりの糸が弱まったり、切れやすくなったりすることがあります。その中で子供たちの心の健康を育てていくためには、自己肯定感をより高めていくことが大切です。日頃の会話の中で褒める場面を多くもつことや、能力ではなくその子の「行動」を褒めることが自己肯定感を高めることにつながります。

また、校内での活動制限や家庭での外出自粛等により、屋内で過ごす時間の増加しやすくなっています。それにより、運動量の低下や睡眠の質が下がることに繋がります。家庭でのテレビ視聴時間やスマホやゲームを長時間にわたって使用しやすくなることで、生活リズムが乱れ、睡眠時間の減少にもなります。今一度、家庭でのスマートフォンの使用に関するルール等を見直すことも必要となっていきます。

これからも、まだまだ行動に制限がかかることが予想されますが、生徒にたちが心も身体も健康で明るく笑顔の多い1年間を送ることができたらと思っています。

6月12日(土)は「土曜授業の日」です。当日の時間割など詳細については「土曜公開授業のお知らせ」で御確認ください。当日は、3時間授業で給食の提供はありません。

なお、感染症予防対策により「学校公開」は行えません。7月の学校公開につきましても感染予防の観点から公開は厳しい状況と考えております。

つきましては、お子様の様子を参観したい場合など個別に対応させていただきますので学級担任または、下記担当まで御相談ください。

[担当] 開進第一中学校副校長
白田 統志夫
電話 03-3993-2417